



人の動き（敬称略）

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
古垣内 翔 ^{かける} 琉	大輔	霞

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
新田 保子	75歳	上萩山
坪倉 笑子	87歳	下阿毘縁
植松 美喜子	94歳	下石見
船岡 敏一	82歳	矢戸
長谷部 利雄	92歳	河上
生田 孝子	95歳	霞
福田 満恵	80歳	中石見
長谷川 俊明	92歳	神福
重親 敦子	89歳	阿毘縁

（令和2年5月16日～令和2年6月15日受付分）

■世帯 1,994（－5） ■人口 4,441（－10）
■男 2,090（－3） ■女 2,351（－7）

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
令和2年5月末日現在

町長日誌

豪雨や猛暑などの気象情報に対して「記録的」「これまでに経験したことのない」という表現を毎年のように使われるようになりました。

今年も中国地方の梅雨入りが発表されました。気象庁発表の西日本の3か月予報によりますと、降雨量は平年並みで梅雨時期は多めになる見込みのようです。気温は平年並みですが、予報では8月は暑くなると言われています。すでに国内では35度を超える地域もあり、8月はまさに「記録的猛暑」になるのではないかと心配しています。刻々と変化する気象状況に備えていく必要があります。

今年5月に「鳥取県土砂災害警戒情報」や「大雨注意報」「大雨警報」の発令基準が変更となりました。具体的には、警報等の発令の基準を引き上げることとなりました。このことによりこれからの発令時は、これまで以上に人命に危険を及ぼす災害が迫っていることを表すこととなります。町の災害対策本部の判断も現場の状況と変更された基準をもとに行うこととなります。テレビ等の情報も新たな基準をもとに報道されていることをご理解いただき町の情報に従って行動していただくことをお願いします。

暑くなります。熱中症警報もすでに発令されています。新たな生活様式を取り入れて新型コロナウイルス感染症対策をするとともにこまめに水分補給してこの夏を乗り切りましょう。

日南町長 中村 英明

観光協会通信

2020年
7月号

日南町観光協会
TEL 82-1715

疫病退散の御利益あり！「石見神社」にお参りしませんか？

新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで通りの外出がしづらい閉塞感のようなものが続いていますが、このご時世だからこそ、疫病退散の御利益がある『石見神社』（下石見）へお参りしてみませんか？

「てんのうさん」という愛称でも親しみのある石見神社。江戸時代には「牛頭天王社」という神社名でした。牛頭天王とは、ヤマタノオロチ退治神話で有名なスサノオノミコトのことで、石見神社の御祭神として祀られています。明治元年以降、近隣の神社と合祀を繰り返し、大正3年に現在の『石見神社』となりました。江戸後期から昭和初期にかけて各種の伝染病が流行した際、疫病退散や病氣平癒の御利益があることから石見神社にも多くの参拝者があつたと町史にも紹介されています。

緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ予断を許さない昨今の状況を鑑みて、石見神社宮司の相見幹彦さんが「疫病退散」のお守りを作られました。数量限定で初穂料は不要とのことです。6月28日から7月12日までは「茅の輪くぐり」も行えます。茅の輪をくぐることで無病息災や魔除け、家内安全を願うものです。

観光協会では、県の方針に従い、6月19日以降、段階的に県外向けの観光振興に取り組んでいきます。県外へお出かけの前に、身近なスポットの魅力を再発見しませんか？



石見神社に祀られている17柱の御祭神の筆頭が牛頭天王です



栓でできた石見神社独自のお守りです



茅の輪くぐりはどなたでも行えます

